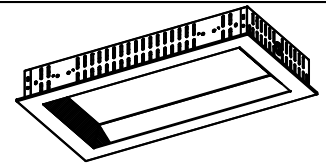


連結取付切込穴：縦 620×N+17×(N-1)
横 300×N+30×(N-1)
縦横共 (Nは器具台数を示す)



天井切込穴：300×620

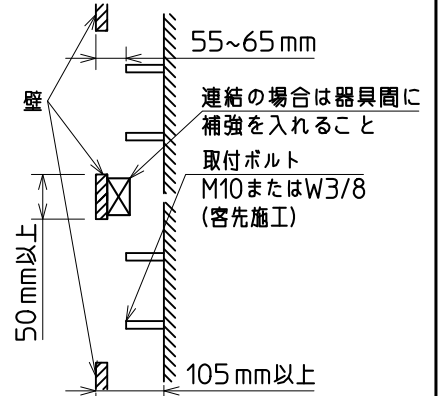
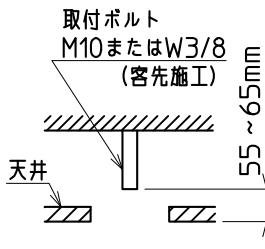
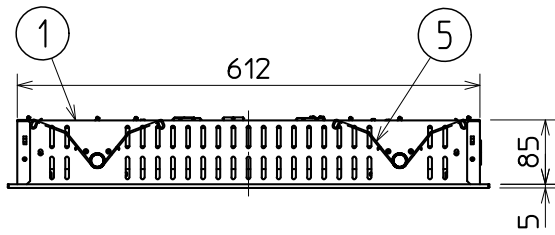
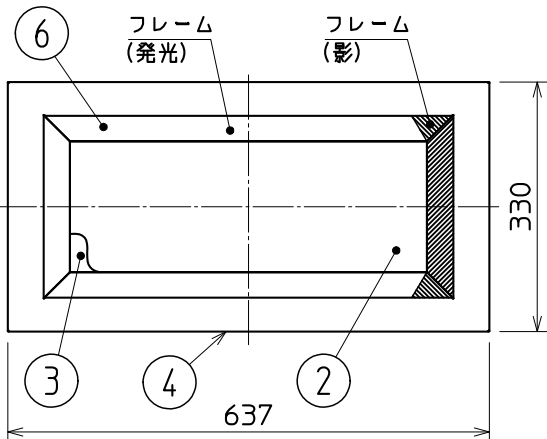


図1.天井埋込 器具取付ボルト長さ

図2.壁埋込 器具取付ボルト長さ



特性表

空シーン	森の昼空	海の昼空	移ろう空 朝夕	移ろう空 日出	移ろう空 夜	昼消灯
定格光束	1600lm	1600lm	1150lm	315lm	180lm	1100lm
定格消費電力	100V	35.1W	36.7W (30.6W)	(8.7W)	(8.3W)	(15.5W)
	200V	34.3W	35.8W (30.3W)	(8.7W)	(8.3W)	(15.3W)
	242V	34.3W	35.8W (30.6W)	(9.0W)	(8.5W)	(15.2W)
入力電力	100V	0.36A	0.37A (0.32A)	(0.09A)	(0.09A)	(0.16A)
	200V	0.18A	0.18A (0.16A)	(0.05A)	(0.06A)	(0.09A)
	242V	0.15A	0.16A (0.14A)	(0.05A)	(0.06A)	(0.07A)
色温度	(7000K)	(7600K)	—	—	—	5000K

*カッコで記載された値は参考値となります。

*定格光束は昼シーン時のフレーム(白色光)100%出力時と散乱パネル(青空光)の混合値です。

*色温度は青空光とフレームの混合値となります。

専用制御機器 (別売) 天井埋込形コントローラ(形名:MS684SA) 双方向ワイヤレスリモコン(形名:MS214)

使用に関するご注意

- 下記および2枚目の使用に関するご注意に準じてご使用ください。
1. 本器具は青空を模倣する照明器具です。
 2. 出荷時の点灯シーンは森の昼空シーン(明)です
 3. 本器具は専用制御機器(別売)との組合せにより、下記制御が可能です。
 - ・昼空~朝夕~夜 のスケジュール制御
 - ・複数台の器具をスケジュール制御
 - ・フレーム部連続調光(5~100%)
 *朝夕、夜シーンはフレーム調光機能はありません。
 4. 天井・壁埋込(横)での器具の連結は図4を参照ください。壁埋込上下連結の取付は図2を参照ください。

△ 安全に関するご注意

- 2枚目の安全に関するご注意に準じてご使用ください。

検認	9	電源ユニット	1		misola ライン スケジュール制御タイプ				
濱田	8	LEDモジュール	2	散乱パネル用	形名	AZ-B21501BM/8 AHZS			
	7	LEDモジュール	3	フレーム用		点灯方式	電子回路式	用途	屋内用
照査	6	フレーム	1	白色光	定格・電圧	A	100V	200V	242V
	5	保持ばね	4	亜鉛めっき鋼線	定格	HZS	5~100%連続調光形		
齋藤	4	枠	1	白色塗装	周波数	50/60Hz	定格光束	1600lm	
	3	散乱パネル	1	青空光	光源色	—	演色性	Ra85	
設計・改定	2	保護カバー	1	透明	器具質量	約 6.7 kg (包装箱は含みません)			
	1	本体	1	亜鉛めっき鋼板	図番	EY28257-A1			
松田	部番	品名	材質・材厚	数	備考				

2403 3D 0

単位 mm (1/2)

第 3 角 法

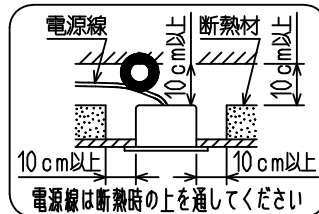
使用に関するご注意

5. 点灯時、保護カバーは輝点(明るく発光した点)が見える場合がありますがこれは故障や異常ではありません。
6. 器具取付けナットは締めすぎないでください。器具の変形の原因になります。
7. 本体の取付方向によりフレームの影方向が決まります。取付方向にご注意ください。本体とフレーム影の位置関係については図1をご参照ください。
8. 引込み電線は以下のものを使用してください。
 - ・電源線：φ1.6~2.0 VVF
 - ・信号線：φ0.9~1.2 FCPEV-1P
9. LEDにはバラツキがある為、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
10. LED光源のみの交換はできません。器具ごと交換してください。
11. 点灯または消灯後にピシッピシと音がする場合があります。材料または部品の伸縮により起こる摩擦音で、器具の異常ではありません。
12. 壁面や床面等への照射距離が近い場合や照射面によっては、光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
13. 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所では使用しないでください。また、一般屋内でも器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。
14. 粉じん(天井・壁内含む)・油煙のある場所・喫煙所などでは使用しないでください。光学特性が低下する原因となります。
15. 電源穴付近の天井・壁裏には障害物がないようにしてください。
16. 半導体スイッチ式人感センサスイッチと組合せはできません。リレー接点式人感センサスイッチを使用してください。
17. 電源スイッチに片切スイッチを使用する場合、片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。200V電源を使用する場合は両切スイッチを使用してください。消灯時に微発光する原因となります。
18. 使用周波数が数百kHzの誘導無線(同時通訳システム)及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので、事前確認することをおすすめします。100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。
19. 電源事情のわるい場所では、LEDがちらつく場合があります。
20. 施工時に保護カバーとフレームに触れないでください。
21. 保護カバーを傷つけないでください。硬いもので表面を押ししたり、ひっかいたりしないでください。
22. 器具が汚れた場合は柔らかい、きれいな布で拭き取ってください。器具の汚れがひどいときは、柔らかい布に水や中性洗剤を含ませて拭いてください。清掃後は水や中性洗剤が残らないように、きれいな布で拭き取ってください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は使用しないでください。
23. パーコーダーを器具付近で使用した場合、読み取り感が鈍くなる場合があります。事前確認することをおすすめします。
24. 保護カバー表面に虫など汚れが付着すると輝点(明るく発光した点)として見える場合がございますので、定期的な清掃をおすすめいたします。
25. 壁埋込の推奨設置高さは床面から1.7m以上(器具センター)になります。

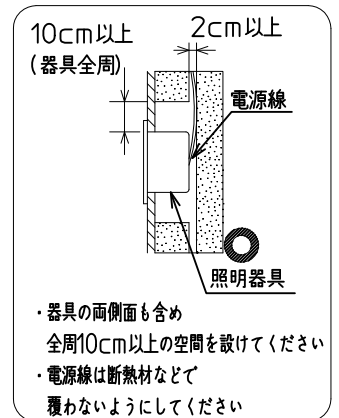
△ 安全に関するご注意

1. 天井・傾斜天井(水平から45°)・壁縦横埋込み兼用器具です。指定方向以外の取付けは、落下・火災の原因となります。
2. 一般屋内用器具です。屋外や水気・湿気のある場所(トイレ・厨房・脱衣所など)、及び軒下、屋外通路、アーケード、開放形駐車場、ピロティなどの雨線内では使用しないでください。又、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。絶縁不良による感電や火災・落下の原因となります。
3. 屋内用ですので、風が吹く場所では使用しないでください。そのまま使用すると、器具落下の原因となります。
4. 周囲温度は5~35°Cの範囲で使用してください。
5. 高温(35°Cを超える)高温(85%RHを超える)粉じん、機械工場などの油煙のある場所強い振動・衝撃のある場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
6. 直射日光の当たる場所では使用しないでください。変色・変形・火災の原因となります。
7. 点灯中や消灯直後は、高温のため器具に手や肌などを触れないでください。やけどの原因となります。
8. 電源線、アース線を確実に接続してください。アースが不完全な場合には感電の原因となります。
9. 定格電源電圧以外では使用しないでください。過熱による火災の原因となります。
10. 器具や電源線の周りは十分な空間を設け断熱材や防音材を器具にかぶせた状態で使用しないでください。電源線は断熱材の上を通してください。過熱して火災の原因となります。
11. 壁埋込は縦横設置可能ですが縦の場合は影方向は上のみとなります。

断熱材施工不可



断熱施工天井への施工方法



断熱施工壁への施工方法

影方向は器具に貼り付けてある表示ラベル方向になります。取付ボルト位置に対し図の向きになります。また、壁埋込の場合は影が下方方向はご使用になれません。

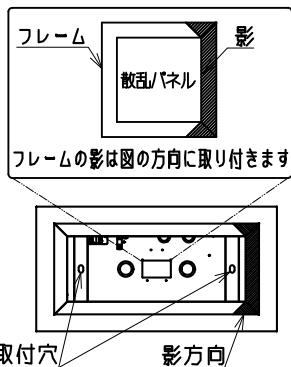


図3.取付影方向

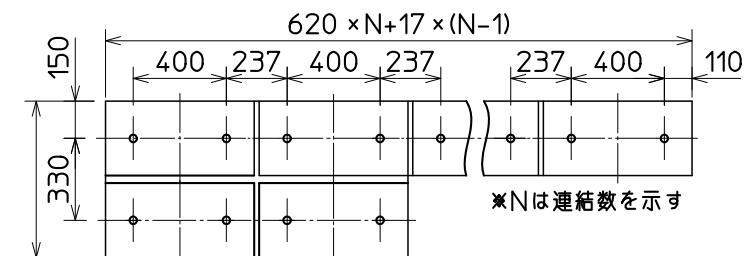


図4.天井・壁埋込(横)連結寸法

※壁埋込上下連結は図2を参照ください。

misola ライン	
スケジュール制御タイプ	
形名	AZ-B21501BM/5 AHZS
図番	EY28257-A2

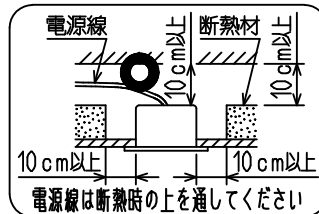
使用に関するご注意

5. 点灯時、保護カバーは輝点(明るく発光した点)が見える場合がありますがこれは故障や異常ではありません。
6. 器具取付けナットは締めすぎないでください。器具の変形の原因になります。
7. 本体の取付方向によりフレームの影方向が決まります。取付方向にご注意ください。本体とフレーム影の位置関係については図1をご参照ください。
8. 引込み電線は以下のものを使用してください。
 - ・電源線：φ1.6~2.0 VVF
 - ・信号線：φ0.9~1.2 FCPEV-1P
9. LEDにはバラツキがある為、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
10. LED光源のみの交換はできません。器具ごと交換してください。
11. 点灯または消灯後にピシッピシと音がする場合があります。材料または部品の伸縮により起こる摩擦音で、器具の異常ではありません。
12. 壁面や床面等への照射距離が近い場合や照射面によっては、光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
13. 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所では使用しないでください。また、一般屋内でも器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。
14. 粉じん(天井・壁内含む)・油煙のある場所・喫煙所などでは使用しないでください。光学特性が低下する原因となります。
15. 電源穴付近の天井・壁裏には障害物がないようにしてください。
16. 半導体スイッチ式人感センサスイッチと組合せはできません。リレー接点式人感センサスイッチを使用してください。
17. 電源スイッチに片切スイッチを使用する場合、片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。200V電源を使用する場合は両切スイッチを使用してください。消灯時に微発光する原因となります。
18. 使用周波数が数百kHzの誘導無線(同時通訳システム)及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることがありますので、事前確認することをおすすめします。100V電源の場合には、接地工事することにより低減できる場合があります。
19. 電源事情のわるい場所では、LEDがちらつく場合があります。
20. 施工時に保護カバーとフレームに触れないでください。
21. 保護カバーを傷つけないでください。硬いもので表面を押ししたり、ひっかいたりしないでください。
22. 器具が汚れた場合は柔らかい、きれいな布で拭き取ってください。器具の汚れがひどいときは、柔らかい布に水や中性洗剤を含ませて拭いてください。清掃後は水や中性洗剤が残らないように、きれいな布で拭き取ってください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は使用しないでください。
23. パーコーダーを器具付近で使用した場合、読み取り感が鈍くなる場合があります。事前確認することをおすすめします。
24. 保護カバー表面に虫など汚れが付着すると輝点(明るく発光した点)として見える場合がございますので、定期的な清掃をおすすめいたします。
25. 壁埋込の推奨設置高さは床面から1.7m以上(器具センター)になります。

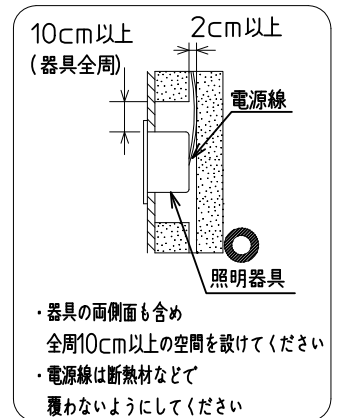
△ 安全に関するご注意

1. 天井・傾斜天井(水平から45°)・壁縦横埋込み兼用器具です。指定方向以外の取付けは、落下・火災の原因となります。
2. 一般屋内用器具です。屋外や水気・湿気のある場所(トイレ・厨房・脱衣所など)、及び軒下、屋外通路、アーケード、開放形駐車場、ピロティなどの雨線内では使用しないでください。又、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。絶縁不良による感電や火災・落下の原因となります。
3. 屋内用ですので、風が吹く場所では使用しないでください。そのまま使用すると、器具落下の原因となります。
4. 周囲温度は5~35°Cの範囲で使用してください。
5. 高温(35°Cを超える)高温(85%RHを超える)粉じん、機械工場などの油煙のある場所強い振動・衝撃のある場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
6. 直射日光の当たる場所では使用しないでください。変色・変形・火災の原因となります。
7. 点灯中や消灯直後は、高温のため器具に手や肌などを触れないでください。やけどの原因となります。
8. 電源線、アース線を確実に接続してください。アースが不完全な場合には感電の原因となります。
9. 定格電源電圧以外では使用しないでください。過熱による火災の原因となります。
10. 器具や電源線の周りは十分な空間を設け断熱材や防音材を器具にかぶせた状態で使用しないでください。電源線は断熱材の上を通してください。過熱して火災の原因となります。
11. 壁埋込は縦横設置可能ですが縦の場合は影方向は上のみとなります。

断熱材施工不可



断熱施工天井への施工方法



断熱施工壁への施工方法

影方向は器具に貼り付けてある表示ラベル方向になります。取付ボルト位置に対し図の向きになります。また、壁埋込の場合は影が下方方向はご使用になれません。

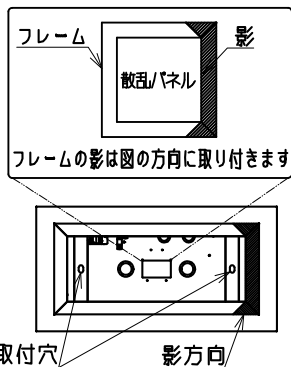


図3.取付影方向

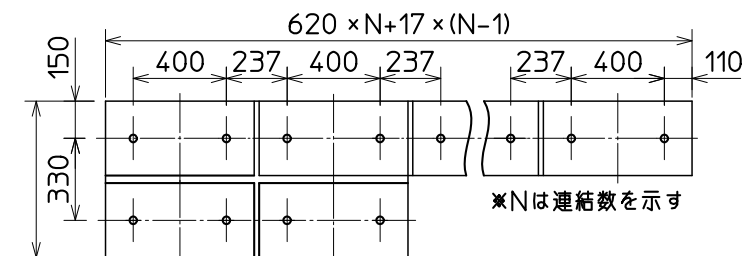


図4.天井・壁埋込(横)連結寸法

※壁埋込上下連結は図2を参照ください。

misola ライン	
スケジュール制御タイプ	
形名	AZ-B21501BM/5 AHZS
図番	EY28257-A2

適合器具	組合せ可能適合部品	取付モード		サイドプレート (ブラנק)	サイドプレート (φ75埋込用)	サイドプレート (φ125埋込用)	連結金具	取付補助金具 (サイドプレート用)	取付補助金具 (2台連結用)
				AZ-XP0001	AZ-XP0002	AZ-XP0003	REB69	AZ-XTK0001	AZ-XTK0002
AZ-B21500BM/8 AHZF	天井埋込	○	○	○	○	○	○	○	○
	傾斜取付	—	—	—	—	—	○	—	○
	壁埋込	—	—	—	—	—	○	—	—
AZ-B21501BM/8 AHZS	天井埋込	○	○	○	○	○	○	○	○
	傾斜取付	—	—	—	—	—	○	—	○
	壁埋込	—	—	—	—	—	○	—	—


適合部品の詳細の仕様は各納入仕様書をご確認ください。

検認
金山
照査
齋藤
設計・改定
松田

形名 misola ライン
適合器具・組合せ可能適合部品一覧
図番 EY28288-B

2404 3D 0

単位 mm 第 3 角 法

 三菱電機照明株式会社